

# TOEIC<sup>®</sup> Program

自治体職員・警察官

採用試験における

活用状況

# TOEIC® Program 自治体職員・警察官採用試験における活用状況

## ■ はじめに

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会では、2024年8月・9月・10月に実施した独自調査に基づき、全国の都道府県・政令指定都市での2025年度自治体職員・警察官採用試験（2024年度実施）におけるTOEIC® Program※のスコア取得者に対する優遇措置をまとめました。

調査方法につきましては、全国の都道府県・政令指定都市の各自治体職員・警察官採用担当部署に対して電話とFAXまたはメールによる調査を行いました。優遇措置の詳細は、必ず各自治体が発行する選考試験要項などをご確認くださいませよう願いたします。

※TOEIC® Program：TOEIC® Listening & Reading Test (TOEIC L&R)、TOEIC® Speaking & Writing Tests (TOEIC S&W)、  
TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests (TOEIC Bridge L&R)、TOEIC Bridge® Speaking & Writing Tests (TOEIC Bridge S&W)

## ■ 調査結果

【回答数】自治体職員：11件(都道府県9件・政令指定都市2件)  
警察官：40件(都道府県40件)

- ※自治体職員、警察官への調査は都道府県47件・政令指定都市20件のうち選考試験要項に活用の記載がある自治体を対象に実施しました。
- ※「活用状況」には、活用のある都道府県・政令指定都市のみ記載しています。
- ※「基準スコア」欄で、テスト名の記載がない場合は、TOEIC® Listening & Reading Test のスコアです。
- ※「基準スコア」及び「活用方法」欄は、各自治体にご回答いただいた内容ならびに選考試験要項・ホームページの内容をできるだけ忠実に記載しています。

## ■ 自治体職員 活用状況

都道府県・政令指定都市名	基準スコア	活用方法
秋田県	730以上	【大学卒業程度(早期枠・通常枠)】2次試験の総合得点に早期枠受験者は7点加点、通常枠受験者は6点加点
山形県	780以上	【社会人経験者(行政(国際・観光))】受験資格の一部
	730以上	【大学卒業程度】第1次試験で行政に12点、行政以外に9点を加点
千葉市	730以上	【上級(大学卒業程度)の事務(行政B)】第2次試験で10点加点
神奈川県	非公開	【秋季I種(行政)】最終合格者決定時の得点として評価
福井県	730以上	【I種(行政、福祉・心理、農学、林学、水産、建築、土木(総合)、電気、機械・金属、化学、警察行政、情報処理(警察)、心理(警察)、化学(警察)、物理(警察))、I種(アピール枠)(行政)、I種(移住・定住促進枠 前期・後期)(行政、土木(総合))、I種(技術先行枠)(農学、林学、土木(総合)、電気、情報処理(警察)、物理(警察))】第2次試験の総合得点に20点加点
	600以上	【I種(警察行政、情報処理(警察)、心理(警察)、化学(警察)、物理(警察))、I種(技術先行枠)(情報処理(警察)、物理(警察))】第2次試験の総合得点に10点加点
長野県	730以上	【行政B(SPI方式)】第1次試験において、60点加点
	730以上	【社会人経験者(行政(地域枠を含む))・行政A一般方式】第1次試験において、40点加点
	730以上	【技術系職種】第1次試験において、30点加点
	600以上	【行政B(SPI方式)】第1次試験において、30点加点
	600以上	【社会人経験者(行政(地域枠を含む))・行政A一般方式】第1次試験において、20点加点
	600以上	【技術系職種】第1次試験において、15点加点
岡山県	730以上	【行政(社会人経験者等対象)】第1次試験に30点加点
愛媛県	730以上	【民間企業等経験者(行政事務)】第1次試験に8点加点
	730以上	【上級(アピール型)(行政事務)】第1次試験に6点加点
	600以上	【民間企業等経験者(行政事務)】第1次試験に4点加点
	600以上	【上級(アピール型)(行政事務)】第1次試験に3点加点
佐賀県	860以上	【大学卒業程度】第1次試験において20点加点
	860以上	【特別枠・スポーツ特別枠】第1次試験において10点加点
	730以上860未満	【大学卒業程度】第1次試験において10点加点
	730以上860未満	【特別枠・スポーツ特別枠】第1次試験において5点加点
熊本県	730以上	【大学卒業程度(「行政」及び「警察行政」)・高校卒業程度(「一般事務」及び「警察事務」)・民間企業等経験者対象 上期/下期(「行政」・就職氷河期世代(「一般事務」))】第1次試験において20点加点(IPテストを除く)
熊本市	730以上	【大学卒業程度】第1次試験の教養試験において10点加点

## ■ 警察官 活用状況

都道府県名	基準スコア	活用方法
北海道	470以上	【警察官A・B】第1次試験の教養試験点数に資格などに応じた加点措置を行う
青森県	730以上	【警察官A・B】第1次試験の得点に3点加点
	470以上	【警察官A・B】第1次試験の得点に2点加点
岩手県	470以上	【警察官A・B】第1次試験において10点加点
宮城県	470以上	【警察官A・B】申請に基づき、審査を行った上で第1次試験の得点に5点加点
秋田県	730以上	【警察行政職員(大学卒業程度)】第2次試験の総合得点に6点加点
	470以上	【警察官A・女性警察官A】第2次試験の総合得点に6点加点
山形県	730以上	【警察官A・B】第1次試験の得点に20点加点
	470以上730未満	【警察官A・B】第1次試験の得点に8点加点
茨城県	550以上	【警察官A・B】第1次試験の教養試験において資格に応じて加点(IPテストは対象外)
栃木県	860以上	【高校・大学卒業者、特別区分】第1次試験で30点加点
	730以上	【高校・大学卒業者、特別区分】第1次試験で20点加点
	470以上	【高校・大学卒業者、特別区分】第1次試験で10点加点
埼玉県	600以上	【I類、II類、III類】第1次試験の教養試験得点に5点加点(第1次試験日から2年以内に実施された試験に限る)
千葉県	470以上	【警察官A・B】申請により第1次試験の得点に5点加点
東京都	470以上	【I類、III類】第1次試験において所持する資格経歴等についての評価を行う
神奈川県	470以上	【警察官A・B】第1次試験で一定の加点をする
富山県	470以上	【警察官A・B】資格に応じて合計最大10点加点
石川県	470以上	【警察官A・B】第1次試験の得点に成績に応じて一定点を加点
福井県	730以上	全ての試験区分において第2次試験の総合得点に10点加点
	600以上	全ての試験区分において第2次試験の総合得点に5点加点
山梨県	785以上	【警察官A(男性・女性/情報技術を除く)・B】第1次試験で5点加点
	550以上	【警察官A(男性・女性/情報技術を除く)・B】第1次試験で3点加点
長野県	800以上	【警察官A・B、警察行政職員(大学・高校卒業程度)】第1次試験の教養試験点数に32点加点
	700以上	【警察官A・B、警察行政職員(大学・高校卒業程度)】第1次試験の教養試験点数に24点加点
	600以上	【警察官A・B、警察行政職員(大学・高校卒業程度)】第1次試験の教養試験点数に16点加点
	500以上	【警察官A・B、警察行政職員(大学・高校卒業程度)】第1次試験の教養試験点数に8点加点
岐阜県	470以上	【警察官A・B】第1次試験の教養試験の得点に最大5点加点(IPテストを除く)
静岡県	470以上	【警察官A・B一般区分及び情報処理区分】第1次試験において最大24点加点
三重県	470以上	【警察官A・B】第1次試験において最大5点加点
滋賀県	470以上	【警察官A・B】第1次試験(教養試験)に加点を行う
京都府	550以上	【警察官A・B】第1次試験においてスコアに応じて一定点を加点(最大10点)
大阪府	650以上	【警察官(巡査)(自己推薦方式)】期待する人材の一例
兵庫県	500以上	教養試験において一定点を加点(IPテストを除く)
奈良県	470以上	【警察官A・B】第1次試験の総合得点に20点を上限として加点
和歌山県	900以上	【警察官A・B】第1次試験において基礎能力試験の合格基準を満たした者に50点加点
	700以上900未満	【警察官A・B】第1次試験において基礎能力試験の合格基準を満たした者に40点加点
	500以上700未満	【警察官A・B】第1次試験において基礎能力試験の合格基準を満たした者に30点加点
鳥取県	470以上	【警察官(男性)、警察官(女性)のみ】第1次試験において10点加点
島根県	470以上	【警察官(大学卒・高卒程度)】第1次試験において点数に応じて一定点を加点
岡山県	TOEIC L&R 470以上 または TOEIC Bridge L&R 78以上	【警察官A・B】第1次試験に5点加点
広島県	470以上	【警察官A・B】第1次試験の教養試験得点に5点加点
山口県	470以上	【警察官A・B】第1次試験にて5点加点
香川県	730以上	【警察官(大学・高校卒業程度)】第1次試験の教養試験得点に40点加点(IPテストを除く)
	470以上	【警察官(大学・高校卒業程度)】第1次試験の教養試験得点に30点加点(IPテストを除く)
愛媛県	470以上	【警察官(大学卒・高校卒程度)】第1次試験に5点加点
福岡県	785以上	【警察官C(専門捜査官(経済・語学・情報工学))]求める知識・能力又は経験等のレベル
佐賀県	470以上	【警察官A・B】第1次試験に上限10点加点
熊本県	730以上	【警察官A・B】第1次試験において20点加点(IPテストを除く)
大分県	650以上	【警察官A・B採用共同試験及び大分県警察官A・B(女性)採用試験】第1次試験に10点加点
	470以上650未満	【警察官A・B採用共同試験及び大分県警察官A・B(女性)採用試験】第1次試験に5点加点
宮崎県	650以上	【警察官A・B(男性・女性)】加点申請をして証明書類を確認できた場合に、第1次試験に5点加点
	470以上650未満	【警察官A・B(男性・女性)】加点申請をして証明書類を確認できた場合に、第1次試験に2点加点
鹿児島県	470以上	【警察官A・B】第1次試験に3点加点(IPテストを除く)
沖縄県	470以上	【警察官A・B】加点対象

# TOEIC® Program

## TOEIC® Tests

日常生活やグローバルビジネスにおける  
活きた英語の力を測定



TOEIC®  
Listening & Reading Test



TOEIC®  
Speaking & Writing Tests



## TOEIC Bridge® Tests

英語学習初級者から中級者を対象とした、  
日常生活における活きた英語の力を測定



TOEIC Bridge®  
Listening & Reading Tests



TOEIC Bridge®  
Speaking & Writing Tests



「TOEIC® Tests」と「TOEIC Bridge® Tests」からなる「TOEIC® Program」は、年間約14,000団体、世界160カ国で利用されています。  
2023年度は日本だけでも約3,100以上の企業・団体・学校に活用されています。  
英語能力の向上を目指す、すべての方へ。英語能力測定のグローバルスタンダードです。



あなたが世界をつなぐ  
あなたと世界をつなぐ

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会  
The Institute for International Business Communication

IIBC公式サイト <https://www.iibc-global.org>

本資料の無断転載・複製を禁ず

【お問い合わせ（団体専用）】

TOEIC 団体受験



[https://www.iibc-global.org/  
toEIC/corpo/inquiry.html](https://www.iibc-global.org/toEIC/corpo/inquiry.html)

